

令和8年度

広島市総合防災センター



防災宿泊研修

病院・社会福祉施設やホテル・旅館の職員…対象!!

職員が少なくなる夜間勤務時に、もしも、火災が起きたらどうしよう!?
消火器なんて使ったこともないし、消防署にちゃんと通報できるだろうか!?
お年寄りや子ども、患者さんやお客様たちをどうやって避難誘導するの!?
いざというときに、慌てず、速やかに、適切な行動が取れるよう、

ベテランの指導員が、一泊二日であなたに伝授いたします。

講義と実践的な訓練で不安を解消しましょう!!

研修予定日

第1回	6月9日(火)・10日(水)	第5回	11月19日(木)・20日(金)
第2回	7月23日(木)・24日(金)	第6回	12月3日(木)・4日(金)
第3回	9月17日(木)・18日(金)	第7回	1月14日(木)・15日(金)
第4回	10月20日(火)・21日(水)		

定員

各回 9名 (定員になり次第、締め切ります。)

※ 研修日の1週間前の時点で4名に満たない場合は、訓練実施が困難なため中止する場合があります。

研修場所

広島市総合防災センター (広島市安佐北区倉掛2-33-1)

※位置等は裏面をご参照ください。(駐車場無料)

研修費用

(一人当たりの費用)

7,400円(税込)

食事については、お弁当を斡旋しています。
必要な方は、事前に申し込みをお願いします。

携行品等

- 訓練に支障のない動きやすい服装(作業衣、トレーニングウェア、運動靴など)
- 筆記用具、その他宿泊に必要なもの(洗面用具・タオル・着替えなど)
- 防火管理者証(手帳)をお持ちの方は、研修修了印を押印いたしますので、ご持参ください。

申込方法

利用日や利用人数について、事前に、電話(082-843-0918)でご相談のうえ、所定の申込書に必要事項を記入のうえ、持参、郵送、FAX又はEメールにより、各研修日の7日前までにお申し込みください。

(Eメールでお申し込みの場合は、申込書を添付してください。)

申込書は、当センターでお受け取りになるか、当センターホームページからダウンロードできます。https://hiroshima-toshiseibi.jp/bousai_c/k_jigyo/stay.php

なお、申込者が多数又は少数の場合は、訓練の都合上、希望日の変更や中止等、ご希望に添えない場合がありますのであらかじめご了承ください。

(FAX: 082-842-2178 Eメールアドレス: bousai1@bousai-c.city.hiroshima.jp)

研修カリキュラム (例示)

時間	内容		
9:45	受付開始		
10:00	オリエンテーション	《こんな体験をしていただきます。》 ◆煙（人体に害はありません。）の中に入っ ての避難訓練 ◆避難器具（緩降機）を使った、2階から 1階への避難訓練 ◆消火器を放射しての消火訓練 ◆屋内消火栓を使っての放水訓練 ◆AED（自動体外式除細動器）トレーナー を使った心肺蘇生法 ◆仮眠中に火事になったことを想定した 夜間訓練 など	
	防災講座		
12:00	昼食・休憩		
13:00	避難訓練		
	消防用設備等の概要		
	消火訓練		
	総合訓練		
19:00	夕食・休憩		
20:00	総合訓練反省会		
20:30	入浴・休憩		
22:00	就寝		
	夜間火災訓練（不時想定）		
第2日目	7:00	洗面・朝食・休憩	特典 宿泊研修を修了された広島市消防局管内の病院・福祉施設 ホテル・旅館は、 <u>消防法令で定める消火訓練及び避難訓練を 1回実施したものとしてみなされます。</u> ※詳しくは、お問い合わせください。
	8:00	地震対策	
	8:30	応急手当	
	9:30	反省会	
	10:00	終了	

問い合わせ先

広島市総合防災センター

（一般財団法人 広島市都市整備公社防災部）

〔住所〕〒739-1743

広島市安佐北区倉掛 2-33-1

〔電話〕082-843-0918 〔FAX〕082-842-2178

アクセス

【バスの利用】

広島交通(株) ☎082-842-2350

○広島バスセンター⑪番から
高陽C団地行き（約40分）

○広島駅⑦・⑳番から
高陽C団地行き（約50分）

★下車バス停名：
防災センター入口（徒歩約10分）
※バス停に案内表示があります。

【列車の利用】

JR芸備線

○広島駅から（約14分）

★下車駅名：
安芸矢口駅（徒歩で5分の
矢口バス停から高陽C団地
行きバスに乗換え約15分）

※発着時刻等は、それぞれの
交通機関にご確認ください。

